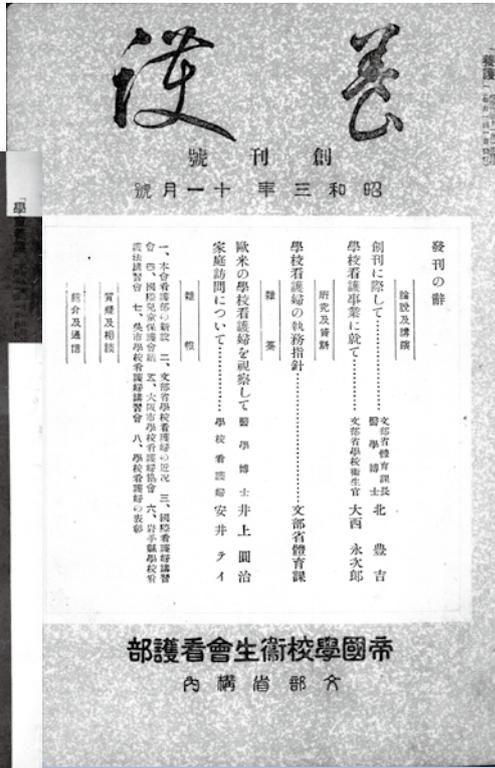
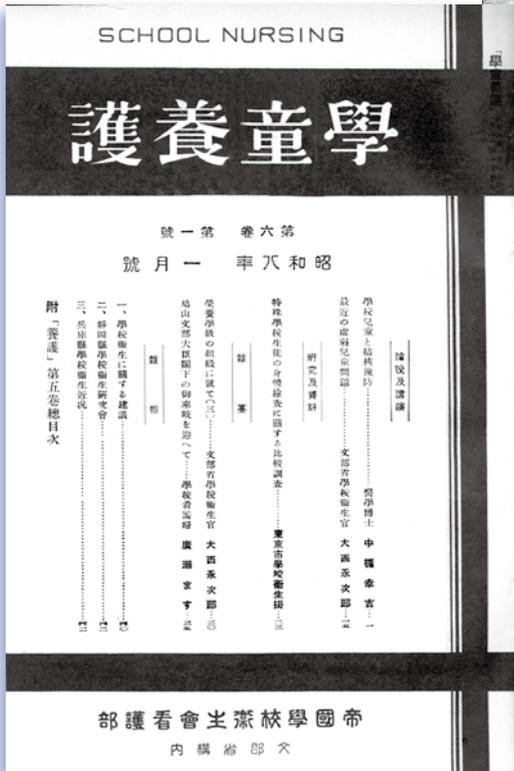


昭和初年
 学校衛生の動向・実態を生き生きと伝え
 学校保健・養護教諭制度の
 成立と展開を知る

唯一の貴重な資料群

雑誌『養護』 『養護』 学童養護

全9巻
 別巻1

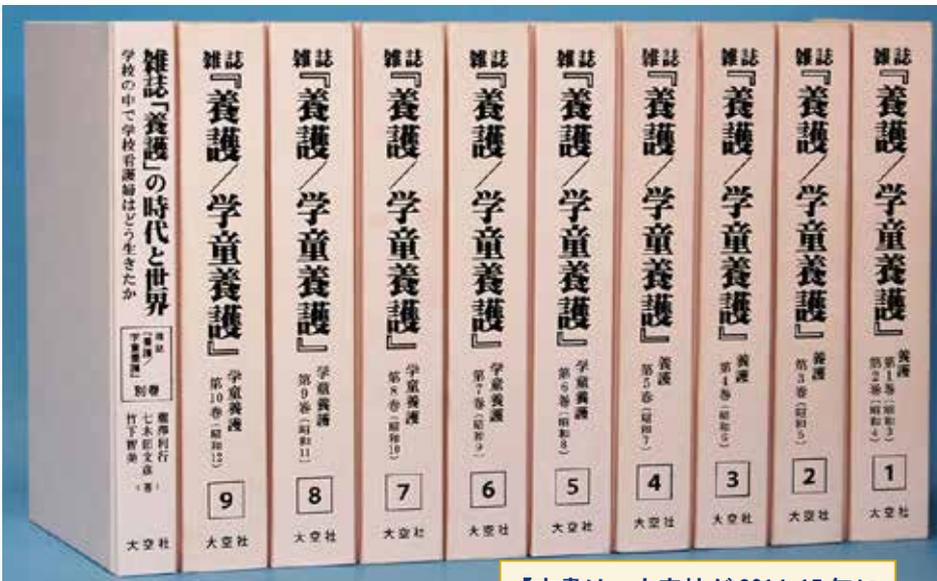


(表紙)

『養護』(創刊号 昭和3年11月)
 『学童養護』(第6巻1号 昭和8年1月
 <『養護』改題第1号>)
 (山形大学小白川図書館蔵)

復刻版編集
 * 瀧澤利行・七木田文彦
 (茨城大学教育学部教授)
 (埼玉大学教育学部准教授)

* 肩書は本書発刊時



【本書は、大空社が2014-15年に復刻刊行したもので、この案内は発刊時のものの再編抄録です】

学術資料出版
大空社出版
 www.ozorasha.co.jp



全巻揃 **残部数組**

2024.12

【(専売) 国内販売元】

パンセ
 Pensées 学術図書販売(株)

フリーダイヤル 0120-518-521

E-Mail: contact@tosho-pensee.com

雑誌『養護／学童養護』

第1～10巻・全110冊
昭和3年11月～12年12月（発行・帝国学校衛生会）

原版所蔵機関が極めて少ない稀覯雑誌

概要と史料価値

- ① 戦前から戦中に至る学校衛生活動の実態を伝える重要史料。
- ② 特に、学校看護婦（学校衛生婦）の実務、教育的実践の実相、彼女たちの日々の努力・苦悩のさまが如実に語られている。
- ③ 明治期以降、非常勤であった学校看護婦が常勤の教育職員・養護訓導として誕生するに至る格闘の歴史が現れている。
- ④ 文部省をはじめとする行政関係者が、全国の学校看護婦達をどのように啓発しようとしていたかを語る論文を多く収載する。
- ⑤ 医学研究者が、当時、先端とされる医学知識・治療法について論じている。
- ⑥ 学校看護婦の全国配置状況（統計）、各道府県の取り組み、養成や免許状取得方法、講習会情報、身分や待遇について等、情報交換の場であった。
- ⑦ 学校看護婦の活動が、学校のみに限らず地域に開かれた公衆衛生活動の実践的側面を持っていたことを示す記録である。
- ⑧ 学校給食や今日の特別支援教育の内容に通底するテーマを持つ論考が含まれる。

学校衛生の復興期とされる大正中期以降、昭和にかけての
学校衛生・教育・医学・公衆衛生・看護の実情を伝える **重要史料**

戦中・戦後に接続する養護教諭制度・学校保健制度の
成立と展開を知る **唯一の貴重な資料群**

官(行政)と現場の指導者がこぞって執筆

学校看護婦・教職員、研究者、医師、官僚・行政職員・技師 ...

●執筆者(抄)

有本邦太郎
石田 誠
石原 忍
伊藤 実
井上円治
岩原 拓
植村 操
及川 周
大西永次郎

大平得三
大森憲太
岡田和一郎
岡田道一
片瀬 淡
加用信憲
川島震一
北 豊吉
後藤良平

近衛文麿
小林佐源治
齋藤一男
齋藤千栄治
坂原愛治
佐藤 正
下田吉人
上島三郎
高田重正

竹村 一
竜山義亮
千葉真一
塚田治作
戸田正三
鳥居 惠
永井 潜
中島 実
中村隆治

野津 謙
服部健三
春光サト子
広瀬ます
藤巻良知
藤村トヨ
藤原九十郎
星野鉄男
保良せき

三宅欽一
村上賢三
村山午朔
安田守雄
柳原燦子
山川 建
吉田章信
.....

雑誌『養護』／学童養護

全9巻
別巻1

①～④ 『養護』 第1～5巻（昭和3年～7年）
⑤～⑨ 『学童養護』 第6～10巻（昭和8年～12年）
別巻 解説・資料・総目次・索引

複製にあたって

明治38年（一九〇五）にわが国で初めて養護教諭の前身である学校看護婦がその仕事を開始して来年（二〇一五年）で一一〇年を迎える。今日、学校教育の中できわめて重要な役割を果たしている養護教諭が、臨時雇いの看護婦に始まって、現在のような専門性と豊かな実践を成し遂げつつある背景には、さまざまな苦難や葛藤と闘いながら、学校を、そして時代を生き抜いてきた学校看護婦の生の歴史がある。

公益財団法人日本学校保健会の前身である帝国学校衛生会が刊行した雑誌『養護』、そしてその後継誌である『学童養護』は昭和3年（一九二八）から昭和12年（一九三七）まで発刊されていた学校看護婦のための専門誌である。

大正9年（一九二〇）の帝国学校衛生会設立に伴い、昭和3年に同組織内に学校看護部が創設された。学校看護部の設置目的は、全国学校看護婦大会の開催と同部機関誌として雑誌『養護』を刊行することであった。

雑誌『養護』『学童養護』は、学校衛生の復興期とされる大正中期以降、日本における健康教育の興隆期である昭和10年代にかけて、学校看護婦やそれに関連する専門家たちが、日ごろの実践や学校衛生や健康教育についての論説を寄せた雑誌であり、それは学校保健史、教育史、医学史、公衆衛生史、看護史の重要史料として位置づけられる。そこには、戦前から戦中に至る学校衛生活動、特に学校看護婦（学校衛生婦）の教育的実践が取りあげられ、学校看護婦の実務、実践の実相、そして彼女たちの日々の努力が浮き彫りされており、日々の苦悩があるのままの言葉で表現されている。また、明治期以降、学校における非常勤職員であった学校看護婦が常勤の教育職員である養護訓導として誕生するに至る職制運動の歴史が表されている。

養護教諭の存在とその職務の重要性が強調される中で、関連諸学会において多くの研究が進められている現在、『養護』『学童養護』の複製刊行は、同職の存在と職務の成立を見つめながらさらなる研究の発展を目指すための時宜を得た企画と考える。このたび、山形大学小白川図書館をはじめとして、関係諸団体等より、複製について好意的なご協力をいただきながら原誌全10巻を刊行することが可能となった。

養護教諭養成機関はもとより、全国の教員養成系学部、看護大学、看護学部、さらには医学部等の基礎的史料として、またこの問題に関する研究者の座右に置かれて、緋かれ、過ぎし日の学校看護婦たちの声に耳をすませ、研究資料としてご活用いただきたい。

平成二六年一月

編集

瀧澤利行

七木田文彦

原誌

『養護』

第1～5巻・全50冊
昭和3年11月～7年12月

『学童養護』

第6～10巻・全60冊
昭和8年1月～12年12月

発行・帝国学校衛生会
（文部省構内）

○ 推薦します ○

(2014年)

多くの人々に活用されることを願う

社会福祉法人恩賜財団母子愛育会
日本子ども家庭総合研究所 所長
東京大学名誉教授

衛藤 隆

戦前、現在の学校保健を学校衛生と称していた時代の論説や記録は意外と残っていないようである。学校において、学校看護婦という職種の人たちがどのような活動を展開し、どのようなことを感じ、考えていたのかを知る上で、また、学童の日々の生活においてどのような保健上の問題を生じていたのかを知る上でも、これらの雑誌は恰好の素材を提供してくれる。日本の近代から現代に通ずる社会分析を行うためにはこのような復刻事業は大変貴重である。復刻により、さらに多くの人々に活用されることを願っている。

「保健室からの教育史」を期待する

国立台湾大学教授
京都大学名誉教授

辻本雅史

「保健室登校」という語を聞いてから久しい。学校の息苦しさを象徴する言葉かもしれない。保健室には教室とは違った空気が流れている。そこから見れば、学校や子どもたちの風景は、教室や職員室から見るとは違って見えるだろう。教室は論理と言語の支配空間、そこに生身の身体が見当たらない。手習にしろ儒学教育にしろ、かつては生身の身体を通じた学びが、生きるための知を培ってきた。それを消してきたツケが、子どもたちの心身に黄信号を灯しているように見えてならない。

保健室の養護教諭は大正期に始まる「学校看護婦」に遡る。学校看護婦のための雑誌『養護』とその後継誌『学童養護』が復刻される。入手困難な同誌によって、「保健室からの教育史」研究の活性化を期待してやまない。子どもの心身の健康を切り口にした歴史研究は、従来の教育史像を塗り替え、教育史を確実に豊かにするだろう。

◆〈分野別〉収録論文・記事タイトル

*分類は仮のものです。配列は順不同(抄録)

〈養護・看護〉

- 学校養護の諸問題
 - 養護とは何ぞや
 - 学童養護上より観たる我が国民教育の欠陥と其の対策
 - 養護精神の徹底を望む
 - 養護時間の特設について
 - 学校養護と家庭養護に就て
 - 上代に於ける看護のさまざま
 - 聖職・学校看護婦に対する所感
 - 学校看護婦の現在と将来
 - 全国学校看護婦に関する調査
 - 学校看護事業に就て
 - 学校看護婦の職務指針
 - 学校看護婦の養成について
 - 学校看護の一日
 - 学校看護婦の本領
 - 学校看護婦として過去二十余年間の私の追懐
 - 学校看護婦設置状況の調査
 - 教育者としての学校看護婦
 - 学校看護婦職務の理想
 - 学校看護婦の設置と健康への教育
 - 学校看護婦の身分職務其他に就て
 - 各地学校看護婦令の制定
 - 衛生訓練と学校看護婦
 - 学校衛生諸会議と学校看護
 - 学校看護婦に関する訓令の發布に際して
 - 学校看護婦の職制制定について
 - 欧米の学校看護婦を視察して
 - 米国の於ける学校看護婦の状況について
 - 満鉄に於ける学校診療と学校看護婦の職務状況
 - 学校看護婦より家庭への希望
 - 社会看護婦の養成
 - 日赤社会看護婦の養成
 - 訪問看護婦の仕事について
- #### 〈保健・衛生〉
- 学童保健の重要性並に之に対する教育者の責務
 - 学童保健に対する世界的協力
 - 学校衛生技師会議と学校看護
 - 学校衛生の現在及将来
 - 学校衛生より見たる児童の服装について
 - 学校衛生の主要問題
 - 教育としての学校衛生に就て
 - 衛生思想の普及事業
 - 保健施設としての学校浴
 - 初等教育に於ける国民保健問題
 - 生徒児童の衛生訓練
 - 衛生訓練実施後の私の感想
 - 我が校に於ける学校衛生施設の実際
 - 新入学児童の衛生
 - 春の児童衛生について
 - 夏休と児童の衛生
 - 女子の特別衛生
 - 農村に於ける学校衛生施設

児童の精神衛生について
学校生活より来る衛生上の欠陥とその予防

耳・眼の衛生
実績を挙げつゝある児童の口腔衛生について

除塵油塗布の実際
公衆衛生訪問婦に就て

家庭に於て注意すべき児童の衛生
本校の衛生行事月曆

臨海学校に於ける衛生訓練の一例
我が校に於ける教授衛生の諸問題

建設を提唱す
学校衛生表彰概況

中等学校の衛生施設に關し留意すべき事項
幼稚園の衛生施設に就て

学校看護婦と学校歯科
学校歯科衛生に就て

学校歯科医職務規程の制定に就て
学校歯科治療室より

設置の近況調査
栄養と歯牙

衛生婦の立場より觀たる学校歯科治療成績
續に就て

齒科衛生より見たる小学国語読本
ムシ歯より見たる体質

学生生徒児童最近十ヶ年累年齲齒比較調査
全国学校歯科医に關する調査

愛兒の齒を護れ
《給食・栄養・食物》

学校給食事業に就て
学校給食実施方法に就て

学校給食の教育的考察
学校給食施設に關する調査概報

牛乳給食の眞目標
児童の栄養問題より觀たる学校給食について

学校給食の身体に及ぼしたる影響
子供給食と問食について

児童の食嗜好に關する調査
児童の食品嗜好に關する調査

食物の好嫌と偏食者の体質に關する研究
常識としての栄養

農村児童と食物との關係
高原保養学園の食事について

自給自足を標榜する学校給食蔬菜園經營に關する調査
都市小学校の共同炊事

栄養給食の実施について
児童の栄養問題に關する考察

栄養と健康
我が国民の栄養改善は必須の重要事である

栄養と食物の知識
欠食児童問題に就て

英国に於ける学校給食令
《健康・身体》

健康と何ぞや
学校健康管理

児童の身体検査に就いて
特殊学校生徒の身体検査に關する比較調査

身体検査の利用に就て
身体検査の教育的意義に就いて

健康教育を主とせる夏期学園に就て
国民心身鍛練運動に就て

日本人の体格改善について
子供の体格と異常発育について

小学校児童体格の変遷に關する調査
小学校教員の健康に關する調査

中等学校生徒の健康に關する調査
青少年体位の推移に就いて

教員の健康狀況に關する調査
児童の体重増加に關する調査

睡眠と健康
児童の睡眠について

小学校に於ける有熱児童の調査
我が校健康時間の紹介

体重より觀たる児童の健康状態
児童養護の目的に服用せしめつゝある肝油について

小学校に於ける児童健康相談施設に就て
師範学校入学試験に於ける身体検査に就て

弱視児童の養護に就て
光にあたり日にあたれ

小学校児童の近視について
小学校児童の近視と体格及学業成績との關係

視力異常児童と学業成績
近視眼の保護について

私の試視力表
学齡児童と聴力障碍

ぼす影響
小学校児童の偏平足調査

我が々の生命について
《体育・スポーツ・運動》

体育運動に就て
体育運動による健康増進について

体育衛生の研究について
健康生活と体育運動

私の目標は児童体育の向上
欧米に於ける児童体育の特徴

児童の体育問題
女子体育の振興

女子の体育運動について
欧米に於ける女子スポーツ私見

小学校児童の運動に因る障碍に關する調査
運動選手の疾病に關する調査

《病氣・治療》
学校に於ける応急手当

小学校児童の外傷に關する研究
児童にあり勝たぬ外傷の二三について

傷病児童取扱上の注意に就て
学校寄宿舎に發生せる伝染病に關する調査

学校伝染病に對し学校閉鎖は果して何時に行ふべきや
児童の結核予防を如何にすべきか

児童と結核
学校児童と結核予防

学校に於けるチフテリア流行の一例
「チフテリア」予防注射と「シックテスト」実施成績

全国小学校教員在職中医療を受けたる傷病者の病類別調査
全国師範学校本科生徒疾病に關する調査

最近二十五年学校トラホームの推移に就いて
学校に於ける傷病児童に關する一考察

個性教育と鼻疾患との關係
鼻出血の原因とその手当

鼻道トラコーマの治療について
失明の原因とその予防法

児童の胃腸障碍對策に就ての私見
学校に於ける耳鼻咽喉科疾患の看護

運動機能障碍児童の調査
小学校児童の検便並に蛔虫駆除成績について

《環境・生活・教育》
颯風に由来する京都市児童の傷害に就て

小学校児童の死亡に關する調査
学校建築物の營繕並に保全に關する件

映写会場の換氣法
本校の推奨せんとする照明の標準

教室の換氣に關する調査
教室内空気に就て

教室内の照明に關する調査
健康劇「うさぎ吉の竈

家庭訪問について
学校清潔デーについて

開放学級の概要
ウオシントン小学校に於ける開放学級の實際

千里山林間学舎の効果
人工太陽燈について

非常災害に對する教養に關する件
家庭に於ける児童の机と腰掛

養護上より見たる休憩と休暇に就いて
夏季保養施設に就て

高原保養学園の開闢
臨海学園児童の養護に就て

満洲学校診療所の概況
時局に処する国民の覚悟

学校の夏休みは如何に過ごすべきか
児童の家庭に於ける生活に就て

板書の読字力について
生れつきと育ち

《特別支援教育など》
特別学級の施設に就て

精神薄弱児童に遺尿症
精神薄弱児童について

不具児童に關する調査
不就学、免除猶予、児童に關する調査

吃音児童に關する調査
脊柱異常児に關する調査

扶養學級の設置
虚弱體質の成因について

虚弱體質なる生徒児童の体質改善に關し留意すべき事項
虚弱児童の分類

虚弱児童より見たる虚弱児童
虚弱児童に「ポリタミン」補給成績

虚弱児童に對する肝油使用の経験
虚弱児童健康増進法の試み

要監察児童の養護
養護學級の組織に就て

養護學級の經營について
養護學級の普及方策について

《各種大会・講習会・組織など》
文部省主催看護婦講習会

文部省主催看護婦講習会
文部省主催看護婦講習会

本文見本
(縮小)

養護 (第2巻第2号・昭和4年2月) より



學校看護婦の勤務

文部省學校衛生官 大西 永次郎

はしがき

學校衛生は、教育に伴ふ衛生であり、その目的とするところは、素より兒童の健康保全とその増進とにあるは勿論であるが、これを實施する場所には全く教育的空氣の溢れてゐる學校であり、その方法は教育的手段である訓育と養護とによる場合が多く、且つ衛生的習慣の養成といふ徳育的方面も考慮せなければならぬのであるから、其處には、從來考へて居つた一般看護事業と異つた別のも重要な任務を爲すもので、治療に關する處置

— 18 —

養護 (創刊号・昭和3年11月) より



私の追懷

學校看護婦として過去二十餘年間の……

岐阜市京町小學校 學校看護婦 廣瀬ます

廣瀬は、先年文部省から學校看護事業の調査に参りました時も、岐阜市における精勵府宮二十餘年の御経験と御成績を承りまして、ほんとに私達を感激させられました。昨年の御火禮に際して、同様の御事から、學校衛生の功勞者として、公の表彰を受けられたのも素より偶然ではなかつたのです。いま同女士、二十餘年にわたる御業績を綴つて、私の手許に寄せられたのですが、全頁を通して一言一句に、女士が眞情が其の儘流露され、創業の苦心と開拓の愉快とが交り御感想の間に交錯して、私達をして涙なくしては讀み終ることを得ませんでした。誠に學校看護に従事せらるゝ後進諸嬢にとつて良い模範、見逃すことのできない資料であります。特に皆様の御精讀を煩はしてはみませぬ。(水)

「養護」を御送附下さいます毎に、諸先生方の御高設殊に大西先生の親にもまさる温き御指導の御言葉には、いつもながら涙を流して拜讀して居

— 18 —



學童保健に對する世界的協力

(一九三七年八月、世界教育會議學校衛生部東京會議に於て)

委員長、マサチューセッツ理工大學生物學・公衆衛生學教授

シー・イー・ターナー

余は種々の事情により東京會議に出席し得ざることを深く遺憾とする。余は一昨年オックスフォードの會議に引續き、學校衛生部の事業として世界旅行を致したる所、多くの知己を得、喜んでゐる次第であるが、茲に此の機に於て親交を新にすることは特に欣快とする所である。諸君の國々に於て諸君の施設されつゝある光輝ある學校衛生事業は素晴らしい要素と簡人的業績とを具備して居るが、夫等は此の學校衛生部會において注意を喚起し、それが各國の代表により討論されることを希望するものである。今回の會議の御主人側の日本人は、親切心に富み且つ最も興味ある學校衛生プログラムを遂行されつゝあるので、本會議に於ては特に此の點に注意されんことを希望する。

— 23 —

学校における
保健・衛生・施設・制度、
子どもの健康・心・教育、
医療・看護・福祉など
実情を生き生きと伝える
記事多数収載

学童養護 (第10巻第9号・昭和12年9月) より

雑誌『養護／学童養護』

全9巻
別巻1

復刻版編集 瀧澤利行・七木田文彦〈大空社 2014-15刊〉

学校における保健・衛生・施設・制度

子どもの健康・心・教育

医療・看護・福祉

〈養護教諭〉…… 今日の研究に!

実情を生き生きと伝える記事

活動 / 調査記録・統計・法令等が満載

学校看護婦、教職員、医師、官僚…

行政と現場の指導者がこぞって執筆



A5判・上製・総約5700頁

教育学部(教員養成課程)
医学部
看護学部
保健学部
薬学部
歯学部
体育学部
スポーツ・健康学部
家政学部
生活科学部
子ども学部

関連学科
ほか

養護教諭養成
学校・児童教育
医学・医療
福祉・看護・保健学
歯学・薬学
医療工学
栄養学・食物学
家政学
健康科学
体育学・スポーツ科学
人間科学
心理学
特別支援教育
学校施設・環境
教育行政・法規
子ども学
教育学

および
各分野の歴史研究

別巻

雑誌「養護」の時代と世界

学校の中で学校看護婦はどう生きたか

(執筆: 瀧澤・七木田・竹下智美) 総400頁
付: 総目次・索引(人名・機関名・事項)

全9巻・別巻1 978-4-283-01021-5 揃定価(本体208,600円+税)

第1回配本(第1~4巻) 978-4-283-01022-2 揃定価(本体90,000円+税)

第2回配本(第5~9巻) 978-4-283-01023-9 揃定価(本体110,000円+税)

第3回配本(別巻) 978-4-283-01024-6 定価(本体8,600円+税)

全巻揃
残部数組

2024.12

【(専売)国内販売元】



パンセ
学術図書販売(株)

* こちらの商品のお問い合わせ・ご注文は
直接こちらへお願いします。

フリーダイヤル 0120-518-521 FAX078-945-7886

E-Mail: contact@tosho-pensee.com

神戸市中央区下山手通 6-1-4 オフィス下山手 3B